

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力をお願い-

現在、循環器内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 経カテーテル肺動脈弁留置術（TPVI）前後の心肺運動負荷試験（CPX）パラメータに関する検討

[研究対象者]

2023年3月以降にファロー四徴症や先天性心疾患の術後で肺動脈弁逆流が悪化したため東京女子医科大学循環器内科に入院し経カテーテル肺動脈弁留置術を施行された方で、手術前と手術から1年後の心肺運動負荷試験を2025年7月までに受けられた方

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：診断名、年齢、性別、身長、体重、心肺運動負荷試験施行日、経カテーテル肺動脈弁留置術施行日、血液検査結果、心エコー検査結果、肺機能検査結果、カテーテル検査結果、心臓 MRI 検査結果、併存疾患名、心肺運動負荷試験結果

[利用の目的] （遺伝子解析研究： 無 ）

経カテーテル肺動脈弁留置術による症状改善が何の改善によるかを、非侵襲的検査である心肺運動負荷試験により解明することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2027年3月までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 循環器内科 主任教授 山口淳一

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 上野敦子

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9 時～16 時）